

目次

□巻頭言 21世紀への「まちづくり」	八田晃夫	1
東の沢 <small>（2021. 3. 1）</small> ダムの施工	熊谷千輝	3
熊牛 <small>（1. 10. 1）</small> 水力発電所建設工事の概要	岡田剛	11
川越火力発電所 ガス導管用トンネル工事の概要	金谷嘉久 玉木勝平	15

グラビア——KST 臨海杭打工法

臨海杭打工法（KST 工法）の開発	富源小 永波城	眞修一郎	21
着座けん引式捨石ならし工法の開発	中島武男		27
かき殻破碎散布工法（KHS）の概要	梅本陽出雄		32
□随想 水分と振動のいたずら	新開節治		38
水中スタッド溶接工法による 栈橋鋼管杭補強工事	高田清 西川豊		40
繊維強化複合材料の現状	中田栄一		45
ビルマ・ラングーンのツワナ橋工事・竣工報告 ——ビルマ橋梁技術訓練センター プロジェクトの現場実地訓練——	藤原志孝 高田野伸 河森樹	稔郎	52
昭和60年度建設機械展示会（高松）見聞記	芹澤富雄		56
ISO/TC 127 ベローナ国際会議報告	I S O 部会		60

◀表紙写真説明▶

KST 臨海杭打工法

川崎製鐵株式会社  
清水建設株式会社  
東亜建設工業株式会社

本工法は従来のトラベラパイリング工法の特長をいかしたうえで、さらにその施工性能を向上させるために杭の保持・位置決め方法と全方向への斜杭の打設、アウトリーチの拡大等の改善に重点をおき開発したものである。特長としては施工が海象条件の影響を受けず、高稼働率が確保できること、全方向±20°の斜杭打設が可能なおよび杭打設精度が著しく向上すること等がある。

◀主な仕様▶

対象杭：杭径 φ800~1,200  
杭長 50m  
斜杭 全方向 ±20°  
使用バレーマ：全機種使用可能  
打設精度・直杭 ±5cm 以内  
斜杭 ±1° 以内

□新工法紹介		
剛体地中壁工法/DJW 工法/GEO-S 工法	調査部会	67
□新機種ニュース	調査部会	70
□文献調査		
建設機械トピックス	文献調査委員会	76
□ISO 規格紹介		
土工機械に関する ISO 標準規格 (10)	I S O 部会	79
□整備技術		
建設機械メカトロニクスの整備 (第5回) 温度センサ	整備部会	81
□統計		
建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	84
行事一覧		85
編集後記	(福崎・杉本)	88